

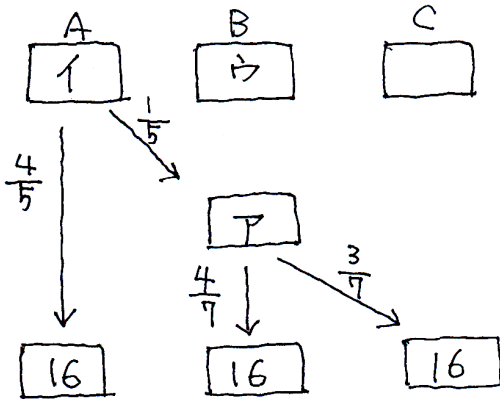
**必修例題 2** やりとり算

A, B, Cの3人は合わせて48個の栗を拾いました。はじめに、Aが拾った栗の $\frac{1}{5}$ をBにわたしました。次に、Bがそのとき持っている栗の $\frac{3}{7}$ をCにわたしたところ、3人が持っている栗の個数は等しくなりました。

- (1) Cにわたす前にBが持っていた栗は何個ですか。
- (2) はじめにBが拾った栗は何個ですか。

(1) 最後は3人が持っていた個数は等しいので、  
 $48 \div 3 = 16$  (個)

下の図でア→イ→ウの順に考えていきます。



アの $\frac{4}{7}$ が16個なので  
 $A \times \frac{4}{7} = 16$

↓  
 $A = 16 \div \frac{4}{7} = 28$  (個) --- Cにわたす前にBが持っていた個数

**28 個**

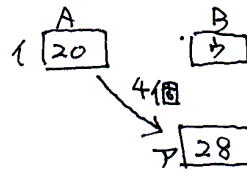
(2) 次にイを考えます。

イの $\frac{4}{5}$ が16個

↓  
 $I \times \frac{4}{5} = 16 \quad I = 16 \div \frac{4}{5} = 20$  (個)

AからBにわたした数は

$20 \times \frac{1}{5} = 4$  (個)



Bは4個もらって  
 28個になったので  
 ウは  $28 - 4 = 24$  (個)

**24 個**